



平成15年度全国総体男子バスケットボール選手権大会（写真提供プロフォートサニー）

わが校 自慢 学校の広場

～白岡高等学校～



11月コンピュータセミナー（日本工業大学情報棟3階画像工学演習室にて）

白高の魅力の カラーは5つ

- 本校の特色は次の5点です。
- 1 「情報コミュニケーションコース」は、コンピュータセミナーの実施や初級シスアドの資格取得に対応したカリキュラムを用意し、情報活用能力や表現力を育成します。
 - 2 「分かる授業」、「伸ばす授業」を進めています。英語、数学等で少人数・習熟度別授業を展開し、学力の定着を図っています。多様な選択科目を設定し、生徒の多様な進路希望にも対応しています。
 - 3 第一志望合格を目指した進路指導を進めています。昨今の不況にもかかわらず、就職内定率は100%の実績です。大学進学者数も目覚ましい勢いで伸びています。
 - 4 オーストラリアの海外研修や国際交流セミナーを実施し、国際感覚を養っています。
 - 5 男子バスケットボール部2年連続全国大会出場や陸上部の関東大会出場をはじめ各部活動が活発に活動中です。
- 以上が本校の5つのカラーです。その他、町内清掃活動や夏祭りのお手伝い、町の開放講座に4講座開講するなど地域との交流を進めており、今年度は町長表彰をいただきました。そして何よりも自慢できるのは熱い教師陣とやる気ある生徒です。



使用時は、ドーム状の構造で、煙突は屋外までのびていました。

なかづま 中妻遺跡 - カマドを持つ家 -

篠津久伊豆神社周辺に展開する中妻遺跡は、縄文時代早期と古墳時代から中世にかけての複合遺跡です。平成14年春の発掘調査で4軒の住居跡が見つかりました。いずれも6～7世紀ごろのものです。

このころの住居跡は、方形の竪穴式で四隅に柱を立て上屋を支えるものです。奥壁側にはカマドが作り付けられています。カマドは古墳時代後期には一般的となり、燃料効率や火力の向上をもたらしました。

古墳時代前期の台付竈は、カマドの登場とともに役割を終え、カマドに据え付け易い長胴竈と甗の組み合わせに変化しました。カマドは「煮る」から「蒸す」へ調理法の変換点でもあったのです。



- ◀ 中央のカマドと、屋根をささえる4本の柱穴と、右上隅の貯蔵穴がはっきりわかります。壁のまわりには、浅い溝が掘られています。

